

シャイン

— 受講のきっかけと今 —

シャイン 009号

「養成講座」は人生のエンジン！ きっかけは息子との対話

田畑 喜啓さん

会社名：株式会社富士ゼロックス総合教育研究所

所属：コンサルティング部 役職：コンサルタント

資格：産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士



【受講のきっかけ】

それは会社のコーチング研修を受講して帰って来たときのことです。10歳の息子と将来の夢について話しました。

「大きくなったら何になりたい？」という私の問いかけに「漫画家になりたい」と答える息子。いつもなら、「それじゃ食っていけないぞ」と説教をしてしまうところです。

しかし、その時は研修の講師の言葉を思い出し、丁寧に相槌や質問をして聞くことに徹しました。すると驚きの展開になったのです。

息子は漫画に対する思いを熱く語りました。そして尊敬する手塚治虫先生や藤子・F・不二雄先生のようにするには学校の勉強をするということです。私は普段無口な息子がこんなに熱い思いを持っていることや、しっかり考えられることにびっくりしました。

この息子との対話から、コーチングに興味を持ち、学びたいと思うようになりました。いろいろと調べ、最も本質的なことから学べる「産業カウンセラー養成講座」を選びました。早速、申し込んでみると既に満席。1年待って、やっと受講することができました。

【資格取得後の活動状況】

2007年に資格を取得して50歳になったとき、勤務先が突然“解散”となってしまいました。

一時、途方にくれました。しかし、これを“チャンス”にしようと思いました。私は自分のやりたい「人を元気にする」仕事を探しました。そして、企業人向けの教育会社（株式会社富士ゼロックス総合教育研究所）に入りました。

養成講座で学んだ心理学や深い傾聴の力は教育プログラムの理解や実施にとっても役に立ちました。そして、今はコンサルタントとして企業人向けに研修の提案・企画・設計・登壇をしています。カウンセリングを担当することもあります。

昨年、私は定年を迎えました。引き続き同じ会社で働いています。やりたい仕事ができとても充実しています。それを支えているのはカウンセリングに関する知識・スキル・経験です。

この度「養成講座」の受講から定年までを電子書籍にして出版しました。

振り返ってみると「養成講座」は人生の大きなエンジンになってくれました。

書名：[「定年を駆けぬけろ！～40歳からの人生戦略～」](#) (amazon kindle 版)